

3年連続「DX 銘柄」に選定！ —サプライチェーン全体の効率化で最高の顧客体験を提供—

機械工具卸売商社のトラスコ中山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中山哲也）は、経済産業省と東京証券取引所が選定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄（以下、DX 銘柄）2022」に選定されました。

【「DX 銘柄 2022」概要】

経済産業省と東京証券取引所が共同で、東京証券取引所に上場している企業の中から、企業価値の向上につながる DX を推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を選定するものであり、当社は昨年、一昨年に引き続き3年連続で選定いただきました。



DX 銘柄 2022
Digital Transformation

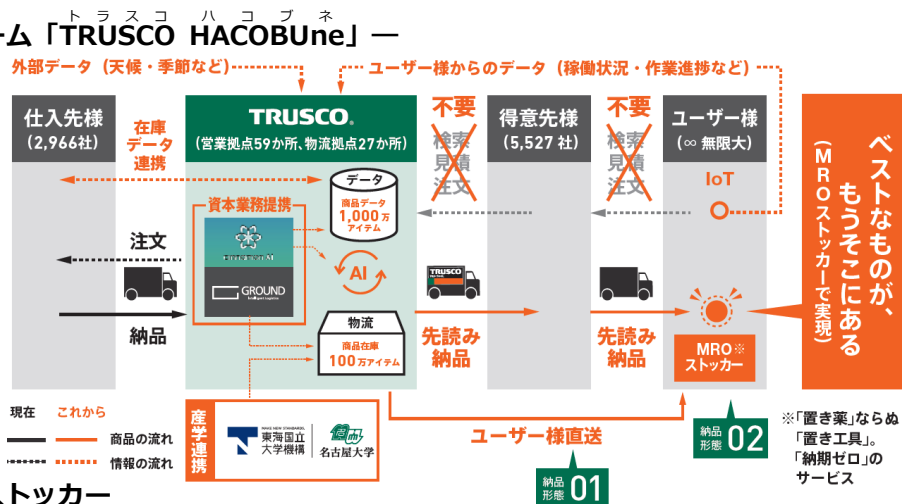
【評価のポイント】—サプライチェーン全体の効率化で、お客様に最高の利便性を提供する基盤の確立を目指す—

2020 年に稼働した基幹システムのリニューアルを通じて、システムだけでなくビジネスの在り方を見直し、取引先様を含めた変革を実施してまいりました。当社ではこれらの取り組みを「トラスコ DX1.0」と位置付けています。

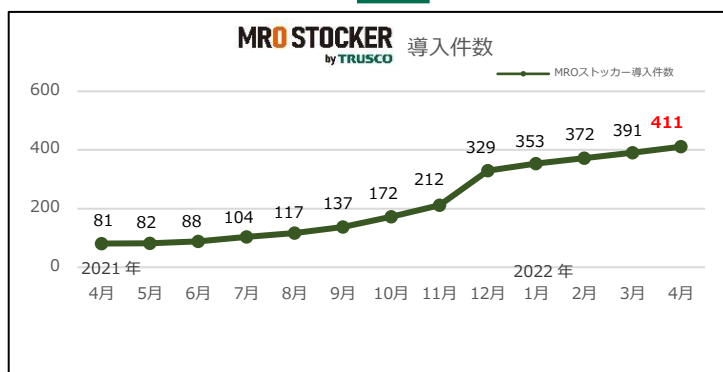
トラスコ DX1.0 で培った基盤を活用し、社会課題解決に向けた機能の実現を目指す取り組みを「トラスコ DX2.0」と位置付け、自社だけでなく、サプライチェーン全体の効率化を促進することで「最速」「最短」「最良」の納品、「ベストなものが、もうそこにある」を目指す、中期戦略「TRUSCO HACOBune」の取り組みをご評価いただけたました。

【中期戦略】—新たな流通プラットフォーム「TRUSCO HACOBune」—

2021 年 6 月からスタートした、トラスコ ハコブネ TRUSCO HACOBune プロジェクトは、様々なデータを連携・活用し、ユーザー様の必要な商品を先読みし、MRO ストッカー（置き薬ならぬ置き工具）に配備しすぐに使えるという今までにない顧客体験を創造。モノづくり現場でのプロツールの調達改善を進める取組みです。



「置き薬」ならぬ「置き工具」 MRO ストッカー



MRO ストッカー特設サイトはこちら <https://trusco-mrostocker.com/>

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので予めご了承ください。

- 「がんばれ!!日本のモノづくり」を企業メッセージとし、日本のモノづくりに貢献します。
- 東証プライム市場上場（証券コード 9830） ■事業拠点：国内拠点 88 か所（本社 2 か所/国内営業拠点 59 か所/国内物流拠点 27 か所）、海外拠点 5 か所（現地法人：トラスコナカヤマ タイランド、トラスコナカヤマ インドネシア、仕入先開拓オフィス：ドイツオフィス、台湾オフィス、タイオフィス）

【発行責任者】トラスコ中山株式会社 経営企画部 部長 下津 敦嗣

【本件に関するお問い合わせ】経営企画部 広報 I R 課 課長 富士谷 美貴、伴野 瑞希

TEL 03-3433-9840 MAIL info@trusco.co.jp URL <http://www.trusco.co.jp/>